

オナーズ・プログラム導入演習

科目ナンバリング SEM-101
選択 2単位

藤本 龍児

1. 授業の概要(ねらい)

本授業では、まず現代社会で生じている諸問題のなかから二～三つのテーマをとりあげ、概要を説明する。次に、グループごとに担当するテーマを決定し、諸問題についての理解を深める。そして、グループごとに発表をおこない、受講者全員で議論した後、テーマの背後にある理論的課題について学び、改めて考察をふかめる。最後に、成果を発表する場をもうけ、全員で議論する。

2. 授業の到達目標

- ・現実社会の問題を、先行研究をふまえ、「事実」として客観的に認識する。
- ・「自分の感想」を、証拠や論理によって「自分の考え」にまで鍛えあげる。
- ・「自分の考え」を、他の受講者と議論するプロセスで相対化し、複数の視点を獲得する。

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点 (50%)
:発表準備、議論への参加。
- ・発表(50%)
:グループ発表における貢献。

4. 教科書・参考文献

教科書

- ・教科書は特に指定しません。
- ・講義のしかるべき段階で紹介します。
- ・必要なばあいは、資料を配布します。

5. 準備学修の内容

- ・この講義には、特別な前提知識は必要ありません。
- ・しかし、内容を理解するには、自分の経験と合わせて考えることが重要になります。
- ・授業中はもちろん、日常生活のなかでも、実体験と合わせて考えてみるようにしてください。

6. その他履修上の注意事項

- ・発表の準備のため、積極的に図書館を活用することが望まれます。
- ・議論を中心としますが、喋ることが得意である必要はありません。
- ・「知ること」より「考えること」に興味がある人が適しています。

7. 授業内容

- 【第1回】 ・オリエンテーション
- 【第2回】 ・グループワーク
- 【第3回】 ・グループワーク
- 【第4回】 ・グループワーク
- 【第5回】 ・グループワーク
- 【第6回】 ・グループワーク
- 【第7回】 ・グループワーク
- 【第8回】 ・グループワーク
- 【第9回】 ・グループワーク
- 【第10回】 ・グループワーク
- 【第11回】 ・グループワーク
- 【第12回】 ・グループワーク
- 【第13回】 ・グループワーク
- 【第14回】 ・グループワーク
- 【第15回】 ・反省とまとめ